

## 私は子猫の母親だワン!



鍋湯の池田潤さんのお宅で飼われている柴犬のミリ（メス・10歳）は、猫に乳を与える犬として近所では評判の犬です。8年前にお孫さんが捨てられていた子猫を拾つたら、その猫が犬を母親と思い、乳を吸い始めたことから続いているそうです。ミリはこれまでに4匹の自分の子と5匹の子猫を育ててきました。

「犬を散歩させると子猫のうちは一緒にきます。猫がついて来られないと、犬が猫の首をくわえて連れてきたりもします」と池田さん。今では犬と猫と一緒に暮らしているのが当たり前の感覚になってしまったそうです。

## 白根地区防火管理協会設立総会



十二月八日、白根地区防火管理協会の設立総会が消防本部で開かれました。協会は、防火管理者が必要な事業所を対象に、防火管理の知識と技術を身に付けてもらうことを目的として設立されたもの。消防署管内百十一の事業所が加入しました。

総会では「火災防止や被害を最小限に食い止めるには、地域の協力と努力が欠かせません。多くの人が出入りする所での防火管理はとても重要。実効性の高い防火管理が実現することを祈念します」と斎藤消防長があいさつ。その後、協会役員や事業計画などが決められました。

## 力を合わせて 防火の取り組み

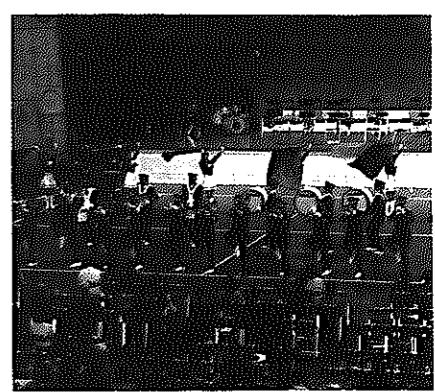
### 白根地区防火管理協会設立総会



▲美術工芸・陶芸・手芸部門の会場で（カルチャーセンター）

白根市、味方村、月潟村、中之口村合同の広域文化祭「中ノ口川さわやか文化祭」が十一月二十八日・二十九日に各市村の公共施設を会場に開催されました。これは、住民の芸術活動を発表する場を提供しようと、昨年度から始められたもの。カルチャーセンターなど各会場には日本画、写真、美術工芸・手芸、陶芸、書道、洋画の七部門合わせて四百二十六点が展示され、訪れた人々は、すらりと並んで力作を熱心に見入っていました。

二十九日には、カルチャーセンターで、一市三村の中学生によるブラスバンド音楽発表会と県警音楽隊の演奏会が開かれました。前半は中学生たちがアニメ映画主題歌やクラシック曲などを演奏し、日ごろの練習の成果を披露。後半は県警音楽隊が四曲を演奏後、カラーカード隊と共に、ステージドリルで熱演。会場から大きな拍手が送られていました。



▲県警音楽隊によるステージドリル

## まちの話題

### ちよつとしたコツで見事な仕上がり

大郷地区公民館

## TOPICS



### 火災予防 誓いの言葉もしつかりと

#### はじめ保育園 防火もちつき大会



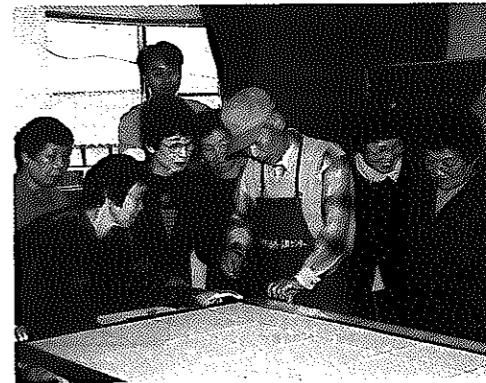
### 子育てお母さんの交流会

#### 保健福祉課 ちびっこ教室



### 交通事故児の救済に

#### チャリティー募金式



新年に備えて上手な障子やふすまの張り方を学んでもらおうと、十二月五日、大郷地区公民館で障子・ふすま張り教室が開かれました。この日の参加者は二十一人。講師にはシリバ一人材センターから関根作治さん（清水）を迎え、指導してもらいました。

講師が張り方の手本を見せた後、参加者が実際に体験。のりの着いたはけを手に挑戦していました。ある参加者は「コツを教えてもらいためになりました。家に帰って早速実践します」と話していました。

十二月四日、中古車販売流通センターで、交通事故児救済に集められた募金が新潟県中古自動車販売協会から白根地区交通安全協会と財団法人被災者援護財團に贈られました。この活動は同販売協会が交通事故児に役立ててほしいと、十二年前から行っているものです。

寄付金の総額約八十七万円のうち同協会へは、五十万円が寄付されました。この中から三十万円が交通事故児に対して贈られ、残りの寄付金は反射バンドなどの交通安全用具購入に役立てられました。

育児について知りたい、交流の輪を広げたいというお母さんと保育園入園前の子供を対象にした「ちびっこ教室」が、十二月八日、保健センターで行われました。この教室は育児についての講演会など三回シリーズ。最終日のこの日は親子一緒にパン作りをしました。

この教室に参加したお母さんたちは「同じ悩みを持つ人がいて、自分が悩んでいるのではないと知り、気が楽になりました」「親も染しんで育児をしようと思いつます」と感想を話していました。

この教室に参加したお母さんたちは「同じ悩みを持つ人がいて、自分が悩んでいるのではないと知り、気が楽になりました」「親も染しんで育児をしようと思いつます」と感想を話していました。

十二月九日、防火の願いを込めたもちつき大会が、私立はじめ保育園で行われました。同園は昨年五月に白根地区消防本部管内の保育園・幼稚園で組織する幼年消防クラブに加盟し、火災予防の広報活動として今回の行事を企画したものです。

「防火」と文字の入った法被を着た園児たちは、もちつきの前に「ストーブの近くでは駄目ません」「火事を見たら大きな声で知らせます」と誓いの言葉を唱え。その後、小さな手できねを持ち上げ、一生懸命もちつきをしました。